

## 五月 月例集会

今ほど、春季大会や各種大会での素晴らしい成績を披露しました。まず、厳しい勝負の世界で結果を勝ち得たそれぞれの部活動におめでとうの言葉を贈りたいと思います。

大会では様々なエピソードがあったかと思いますが、男子バスケットボールの優勝を紹介したいと思います。

聞けば、昨年度行われた新人大会では、根上中、辰口中に続き、第三位であったと言うことです。そのことを聞き、大変に驚きました。それは、この大会において、その2つの中学校にも、慌てることなく堂々と戦い、勝利を収めていたように先生は感じたからです。

前回の結果に臆することなく、自分と仲間、チームを信じ、練習に励んだ勝利であると思います。

加賀地区大会まであと一ヶ月あまり。春季大会等の結果を経て、皆さんには、勝ちにおごらず、負けてくさらず、そこから謙虚に学ぶ姿勢を大切にしたいと思います。

自分と仲間を、チームを信じ、『仲間と共に』日々の練習に励む姿を期待します。男子バスケットボール部の勝利は、その勇気を与えてくれたと感じています。

さて、新学期が始まり、一ヶ月以上が経とうとしています。部活動もそうですが、三年生の修学旅行、二年生の金沢見て歩き、この後一年生の寺井見て歩きも行われます。三年生の修学旅行に同行しましたが、三日間を通し様々なことを学び、その学びを生かすことができた貴重な時間を過ごしたと感じています。一、二年生にも、それぞれの行事から学び、生かし、成長する姿を期待しています。

最後に、進級しての皆さんの決意を、学年だよりで読みました。その中で、三年生のたよりにあった作文の一部を紹介します。

「私は三年生になったんだと実感することがあります。一、二年生の頃とは違う校舎や景色だからということもあるかもしれませんが。でも、一番実感することは、教室の空気が変わったことです。みんなが、三年生だ、最上級生だ、と自覚し、緊張感のある表情で引き締まった空気になったことで、自分もこのクラスの一員として頑張ろうという気持ちにさせてくれます。そんなところが三年生だなと感じます。」

五月の心のテーマは「節度ある生活」です。

四月の新鮮な気持ちをもう一度確かめ、メリハリのある、自覚を持った生活を送って欲しいと思います。「高め合い、共に育つ」今以上により良い寺井中学校を創っていきましょう。